

第5章 環境学習の推進

1 住民アンケート集計表

- 1 調査の目的 21いいだ環境プランに掲げた目標値の管理のために、毎年実施する調査
- 2 調査期間 平成21年2月
- 3 調査対象 飯田市民1,000人(15歳以上、無作為抽出)
- 4 調査方法 郵送法、回答は同封の返信用はがき
- 5 調査項目 (1)アメニティ目標
(2)エコライフ目標

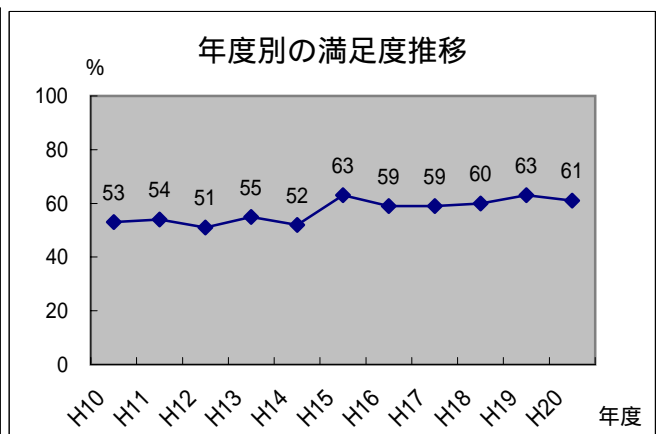
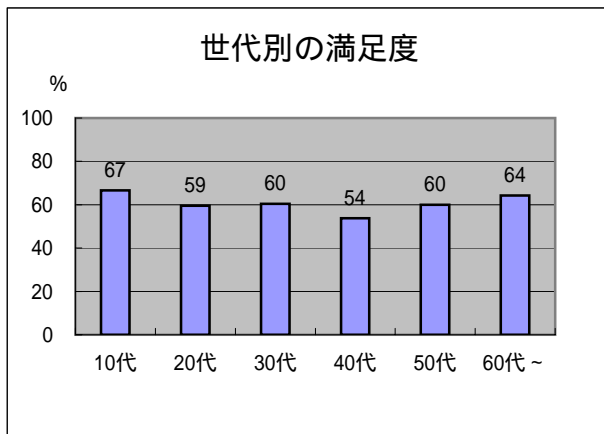
(1) アメニティ目標

目標値：平成23年度において市民アンケートにおける「満足・やや満足」の割合を2/3(67%)以上とする。

(単位：%)

	満足度 (満足+やや満)	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答	計
10代	67	17	50	11	22	0	0	100
20代	59	22	38	19	14	8	0	100
30代	60	25	36	15	21	4	0	100
40代	54	19	34	16	18	10	1	100
50代	60	24	36	10	20	10	0	100
60代～	64	29	35	9	18	6	3	100

	満足度 (満足+やや満)	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答	計
H10	53	22	31	14	20	12	1	100
H11	54	24	30	17	18	10	1	100
H12	51	22	29	17	19	11	2	100
H13	55	24	31	17	18	10	0	100
H14	52	21	31	18	19	11	0	100
H15	63	23	40	12	15	9	1	100
H16	59	25	34	12	16	12	1	100
H17	59	23	35	13	18	9	2	100
H18	60	23	37	13	18	9	0	100
H19	63	24	39	13	16	8	0	100
H20	61	25	36	12	18	7	2	100



【不満足の原因】

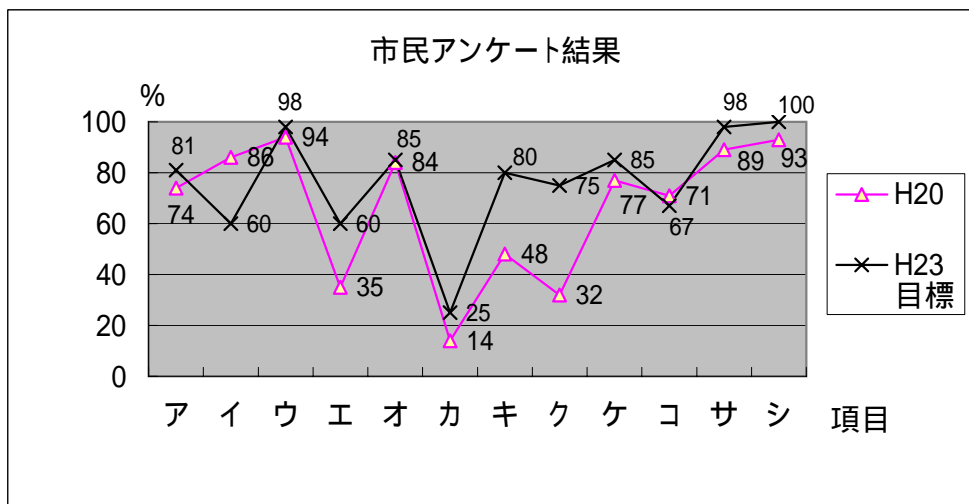
- ・道路(道路が狭い、交通量が多く危険、自転車が通りにくいなど)
- ・騒音(道路の騒音、近隣施設の騒音など)
- ・悪臭(ペット、汚水、畜産など)
- ・ごみ(野外焼却で発生する煙、ごみ出しのマナー、不法投棄など)
- ・交通や買い物などの利便性

(2) エコライフ目標

(目標年度は平成23年度)

「必ず実行している」・「だいたい実行している」とアンケートで答えた市民の割合(%)

項目	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H23 目標
ア ごみを減らす工夫をしている	61	62	70	72	70	72	69	70	74	71	74	81
イ 買い物時に買い物袋を持参する	25	27	33	39	36	47	47	44	51	62	86	60
ウ ごみの分別はきちんとやっている	90	92	93	96	93	96	89	87	95	94	94	98
エ 環境に配慮した商品を買うようにしている	30	29	33	34	34	37	35	29	27	37	35	60
オ テレビや電灯はつけっぱなしにしないようにしている	82	78	81	75	79	82	76	76	82	81	84	85
カ マイカーは使わずバス、電車などを利用している	14	14	12	11	10	11	10	10	9	12	14	25
キ 環境に配慮した生活を積極的にしている				47	46	52	48	45	46	46	48	80
ク なるべく自然とふれあうようにしている	39	30	28	31	30	37	29	30	33	32	32	75
ケ 水を大切に使うようにしている	80	78	73	74	75	81	73	70	79	76	77	85
コ 地域の良い景観づくりに協力している	53	48	44	48	51	50	47	50	55	51	71	67
サ 油を流しに流さないようにしている	91	91	89	93	88	92	84	82	93	92	89	98
シ ビニールやプラスチックを燃やさないようにしている	72	86	85	97	96	95	87	86	95	95	93	100



【実行していないと回答した理由】

- ・マイカー利用(公共交通機関がない、本数が少ない、小さい子供・高齢者がいる)
- ・環境に配慮した商品(表示がわからない、品質に不満、値段が高い)
- ・環境に配慮した生活(時間がない)
- ・自然とふれあう(自然豊かなのであえて必要ない)

2 平成20年度環境アドバイザー(任期:平成20年度から平成21年度まで)

第5期環境アドバイザー プログラム一覧

氏名	ふりがな	実施可能な環境プログラム
市瀬 彰一	いちのせ しょういち	生ごみの有機肥料化リサイクルについて学ぶ
今村 良子	いまむら よしこ	グリーンコンシューマー活動から温暖化防止を考える
木下 進	きのした しん	自然観察会 伊那谷の動植物の変化について 動植物調査
小池 晴人	こいけ はると	温暖化防止と資源枯渇を救う新エネルギー 廃棄物削減 地球温暖化のメカニズムと防止策
代田 久郎	しろた ひさお	京都議定書のその後の経過について
西澤 洸	にしざわ きよし	天然資源の活用について学ぶ
福島 紀雄	ふくしま のりお	地域材を使った省エネ住宅 森林に親しむくらしの学習
松澤 肇	まつざわ はじめ	ごみ削減と分別リサイクルについて(講演・実習) 廃棄物・リサイクルの現状と課題 地球温暖化の現状と防止への取組み 地球温暖化ってな～に? 最近の地球環境の問題と課題とは何か 企業・事業所の環境配慮経営の提案 地球環境保全と生活者・事業所の配慮 地域から環境づくりを考える 住民協定から地域づくりを考える
元島 亮夫	もとじま あきお	環境カルテ(水と生活、河川水質調査) 水の循環・酸性雨と大地(実習と講義) 地球温暖化防止は緊急課題(講演) 酸性雨のお話 酸性雨と大地 太陽電池の性質と利用 太陽電池の性質と環境経済 エネルギー消費と地球環境問題 自然エネルギーの活用(太陽・水力) 太陽エネルギーを体験しよう(体験教室) 地球温暖化とエネルギー資源のお話 身近な省エネルギーの考え方(一般分野・電力分野) 新エネルギー省エネルギーのお話 身近なもので電気を作って遊ぼう 簡単な河川の水質の調査(体験学習) 水の循環と環境問題(含炭素の循環) 地球と人間-環境問題 雨水活用のすすめ その他
森下たまき	もりした たまき	ごみの分別から地球温暖化問題まで